



かがやき



学校教育目標：豊かな人間性と確かな学力をもち、自ら伸びる子どもの育成

自ら学ぶ

認め合う

元気

《No. 14》最終号 令和8年3月25日



おめでとうございます！

3月19日（木）11名の6年生が本校を卒業しました。6年生は、何事に対しても直向きに取組み、常にみんなのことを考え、全校をリードしてくれました。明るくて優しい6年生が卒業してしまうのは、とてもさみしい気持ちでいっぱいですが、11人が残してくれた明るさや優しさをしっかりと受け継ぎ、在校生全員で力を合わせ、さらにこの学校を楽しくて元気いっぱいの学校にしていきます。

卒業生のみなさん、神杉小学校で学んだこと、神杉小学校の卒業生であることをいつまでも誇りに思い、輝く未来に向けて大きく羽ばたいてください。



6年生の卒業に際しまして、神杉地区自治連合会様をはじめ、各方面から温かいお祝いのメッセージや記念品をいただきました。この場を借りて感謝申し上げます。誠に、ありがとうございました。

6年生を送る会



3月6日(金)、「6年生を送る会」を行いました。今年度は、卒業する6年生と楽しく過ごし、たくさん思い出をつくりたいという思いから、神杉小学校〇×クイズやいろいろ借り物競争のレクで楽しみました。1年生から5年生は、6年生の今までの活動に感謝し、卒業を祝う気持ちを表すことができました。5年生はこの会に向けて、いろいろな活動を計画し準備してくれました。

5年生には、この会をスタートとし、いよいよ神杉小の新しいリーダーとなってくれると信じています。たくさんの思い出ができた素晴らしい「6年生を送る会」となりました。

地球をきれいにするために、自分たちができること

5・6年生が取り組んできた「CO2地域循環プロジェクト」。三次市とマツダ株式会社と神杉小学校のプロジェクトで、カーボンニュートラルをテーマに様々な場所で排出されるCO2を活用し、野菜を育てる実証実験でした。CO2肥料を入れたもの、CO2の気体を入れたもの、そのまま育てたものの3種のリーフレタスの生長過程を見比べたり食べてみたりし比較して考察しました。最初は、光合成に必要となるCO2を取り入れたものが1番よく育つと予想しましたが、それ以外のものがよく育ち、味にも違いがありました。今回の実験結果をもとに、さらに課題が生まれた探究学習となりました。今後も、神杉小からCO2を地域の中で循環させる取組について考えていきます。



1年間 たいへんよくがんばりました！

1年生17名、2年生13名、3年生11名、4年生21名、5年生19名。それぞれの学年の課程を修了しました。一人一人がこの一年間で大きく成長しました。本日、修了証(後期 あゆみ)を一人一人のお子様にお渡ししています。一緒にご覧いただき、今学年での頑張りをしっかりと確かめ、次の学年に向けての意欲と新たな目標がもてるよう、声をかけてあげてください。

1年間、がんばった人は、もっと高い目標をもってほしいですし、まだまだがんばれなかった、もう少し努力が必要だと思った人は、新しい学年になって、気持ちを新たにさらにがんばってほしいと思います。



お礼のごあいさつ

保護者・地域の皆様、この2年間の温かいご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

学校経営につきましては至らない点も多く、保護者・地域の皆様方にご心配をおかけすることも多かったと思いますが、ご理解・ご協力をくださり、『神杉の子どもたちをみんなで育てる』意識で、子どもたちの成長を支えることができました。

4月からは新しい体制となりますが、引き続きよろしく申し上げます。

校長 高下 節雄